

安定生産を目指した 水稲「ほしまる」の湛水直播栽培

「ほしまる」の目標とすべき姿

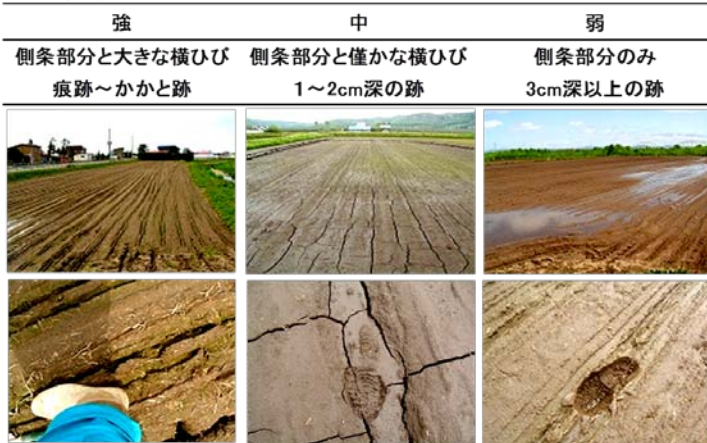
「ほしまる」の栽培指針		水稲湛水直播栽培基準(H16.1)
目標収量	500kg/10a	500kg/10a
m ² あたり粒数	28,000粒/m ²	30,000粒/m ²
穂数	750本/m ²	—
幼穂形成期莖数	800本/m ²	—
苗立ち本数	150本/m ² 以上	200~300本/m ²
幼穂形成期窒素吸収量	4.0kg/10a	4.5kg/10a
成熟期窒素吸収量	10.0kg/10a	11.0kg/10a

- ・「ほしまる」の播種量は催芽粒375粒/m²(乾粒換算11.5kg/10a)とする。
- ・催芽粒播種での落水期間終日の目安とされる値を105℃から80~90℃に短縮する。
- ・倒伏は稈長70cm程度で始まるため、施肥標準量を遵守する。

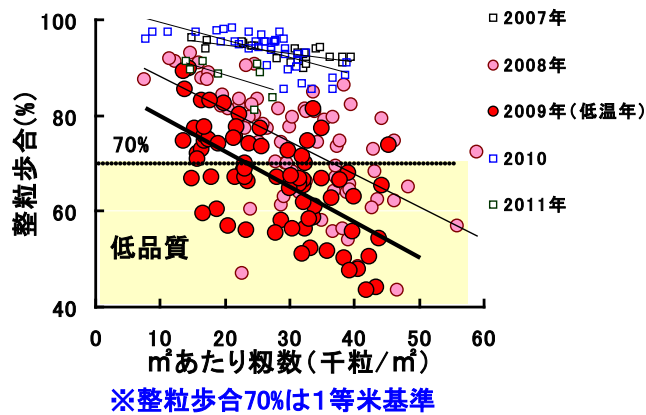
※ 目標収量は玄米品質を重視し、**経済的**にも成立する値としました。

落水期間中の水管理に注意

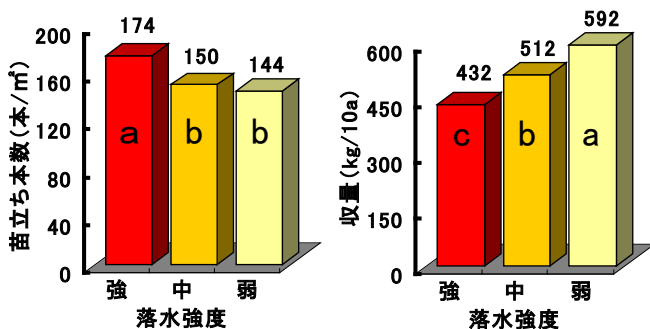
落水強度の区分方法



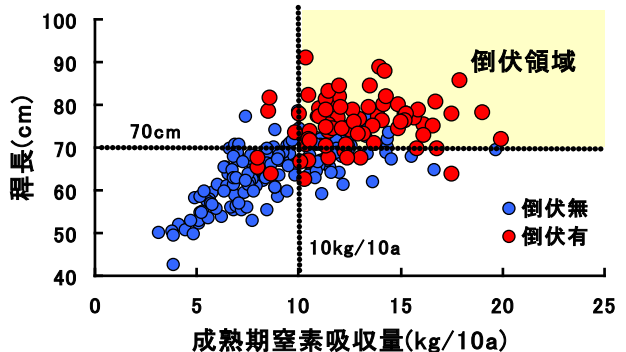
品質維持には粒数を適正に



倒伏させない施肥管理を



各グラフの中で文字の異なる値は統計的に差があります。



有無は倒伏被度を示す。無:0~10% 有:11%~100%